

2022年度 民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修 『ノーマライゼーション先進国』スウェーデンの高齢者福祉とは一

研修のテーマ・企画ポイント



『福祉先進国』として名高いスウェーデンの高齢者福祉は実際どのように機能しているのでしょうか。ノーマライゼーションの考え方が社会に浸透し、「自己決定」と「自立支援」に重きを置くという、この国ならではの概念に基づいたケア方法、アプローチの仕方、そして福祉サービスについて、分かりやすく解説します。

- ☑ 過去リアル版の海外研修・調査に同行し、大変好評を得ているコーディネーター兼通訳の**エミル・オストベリ氏**がご案内します。（2021年度オンライン海外研修も担当しました。）
- ☑ 認知症に焦点を当て、サポート内容やケア方法についてお話しします。
- ☑ 2日目の高齢者施設見学の回では、施設内の様子をビデオでご紹介します。実際の視察さながらに施設の雰囲気を感じていただけるよう配慮します。
- ☑ ライブ中継なので双方向のコミュニケーションが可能！コーディネーターや現場で働くスタッフとリアルタイムで交流できます。



コーディネーター 兼通訳

スウェーデンを訪れる日本の視察団の通訳・講義を行う他、年に数回日本を訪れ、スウェーデン大使館・大学・病院などで自らの流暢な日本語を駆使し、スウェーデンにおける高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉についての講演活動を行っている。



日本の福祉事情にも精通!!
エミル・オストベリ氏

1日目：エミル氏講義

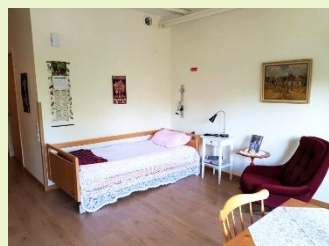
日時 2022年9月20日(火)
日本時間 15:00~17:00

スウェーデンの文化、歴史的背景をふまえ、高齢者福祉に関する専門的な内容を解説します。

- ◆スウェーデンの高齢者福祉概要
- ◆ケアが必要な高齢者へのサポートについて
- ◆グループホーム、ナーシングホーム、デイアクティビティセンター、在宅ケアで実施されているケアについて
 - ・ケアプラン ・アクティビティ ・終末期ケア
 - ・補助器具の活用法 ・個別ケアのためのチームワーク
 - ・家族への支援と協力関係について
- ◆質疑応答

【見学施設一例】

Brunsgatan 15A <ブルスガータン15A>



認知症高齢者のための特別住宅。コンタクト・パーソンシステムを取り入れている。
←入居者の個室（全室トイレ&シャワー付）

※見学施設名の確定は2週間前頃となります。

2日目：高齢者施設見学

日時 2022年9月27日(火)
日本時間 15:00~17:30

※感想共有や意見交換など受講者同士が交流できる時間を設けます。（17:00~17:30予定）

テーマ 介護施設・グループホームにおける認知症患者への支援について

- ◆職員による施設の概要説明（事前に録画したビデオをご覧ください。）
- ◆グループホームでのケア方法について
- ◆ケアスタッフの支援・教育プログラムについて
- ◆質疑応答



いずれもオンライン会議システム「Zoom」を使用します。